

ロータリーハース炉

本炉はロータリーハース式連続炉と産業ロボットから構成され、乾式分析の熔解作業の環境改善、省力化、正確度向上を実現しました。

効果 Effect

- 高熱マスク作業の機械化
- 熟練作業のロボット化
- 配置要員の省略
- 処理数の増加
- 炉内温度の均一化
- コンタミネーションの防止
- 省スペース

仕様 Specification

- 温度：MAX.1250℃
- 雰囲気：大気
- 発熱体：SiC
- 処理能力：MAX.90sec/個
- 炉内寸法：W420×H310mm
- 坩堝寸法：φ95×H137mm
- 設置面積：5800×5900mm

- ロボット：1台 (CCDカメラ&ACサーボモーター制御)
- 自動化範囲：(坩堝投入→熔解→ルツボ取出→モールド注込)
- 遠隔監視

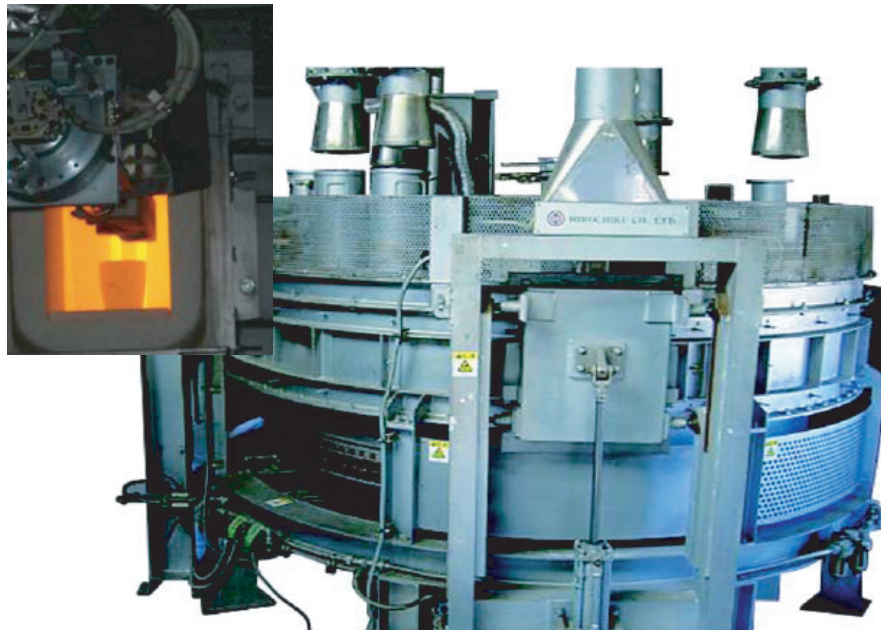
乾式分析工程

試料秤量・調合

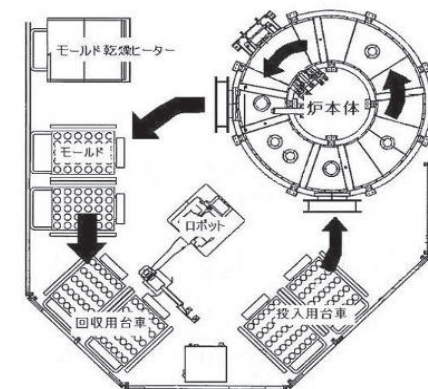
熔解作業

灰吹き

次工程



設備構成



- 三菱マテリアル(株) 直島製錬所様 (H17年納入)
- 平成18年度日本鉱業協会賞受賞